

-新型コロナウイルス感染症-

全国的に感染者が減少した状況が続いていますが、ヨーロッパでは感染が再び拡大しています。国内においても、今後も感染の再拡大を防ぐために、一人ひとりが、そして社会全体で感染拡大防止に取り組むことが大切です。



感染の再拡大（リバウンド）を防ぐため、
気を緩めず感染防止対策を徹底しましょう！

～基本的な感染対策を徹底しましょう～

- ❖ 不織布マスクの着用、手洗い・消毒はこまめに。十分な換気を行う。
- ❖ 少しでも体調が悪い時は登校・出勤を控え、医療機関等に早めに相談・受診する。
- ❖ 飲食は、感染防止対策を徹底し、少人数、短時間、いつも一緒にいる人で行う。
- ❖ 感染対策の徹底された飲食店を利用する。
- ❖ 感染拡大地域との不要不急の往来は控える。

自分自身とまわりの大切な人を守るために、新型コロナウイルスワクチンを接種しましょう。

この冬は、**新型コロナとインフルエンザ**だけじゃない！

感染性胃腸炎（ノロウイルス）にご注意！

◆感染性胃腸炎とは？

細菌やウイルスなどの原因によって嘔吐や下痢を引き起こす胃腸の疾患です。細菌によるものは夏場に集中し、ウイルスによるものは毎年秋～冬にかけて流行が認められます。すべての年齢で発症しますが、とくに乳幼児や高齢者など抵抗力の弱い方が感染すると重症化する場合があるので、早めに医療機関を受診しましょう。

福島市では、R元年：995人、R2年：621人の患者が小児科定点病院から報告されています。

◆特に冬はノロウイルスにご注意！

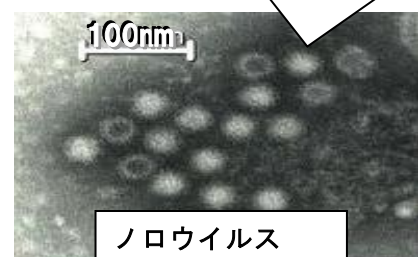
【感染経路】○人からの感染

- ・患者の糞便や嘔吐物からの二次感染
- ・家庭や施設内などでの飛沫等による感染

○食品からの感染

- ・汚染した人が調理などをして汚染された食品
- ・ウイルスの蓄積した加熱不十分な二枚貝など

かなり小さいウイルスですが、**感染力が非常に強く**、10～100個程で人に感染させる力があります。



ノロウイルスによる食中毒は・・・

患者数で
第1位!

その他
9,377人

ノロウイルス
58%
12,861人

その他の月
127件

11～2月
65%
236件

冬季に多い!

原因別の食中毒患者数(年間)

ノロウイルス食中毒の発生時期別の件数(年間)

参考：食中毒統計(平成23～27年の平均。病原物質が判明している食中毒に限る)

【潜伏期間】腸内で増殖し、12～48時間程で発症

【症状】嘔吐(激しい吐き気)・腹痛・下痢などの出現。

感染しても症状のない場合や軽い風邪のような症状のこともある。

【経過】1～2日で治まることが多いが、乳幼児や高齢者は重症化する場合もある。

また、嘔吐物を吸い込むことによる肺炎や窒息にも注意。症状が治まっても、その後1週間～1カ月程度は、便と一緒にウイルスが排泄されることがあるため、**二次(接触)感染**にも注意が必要。

「人にうつさない」ことを念頭に、**早期受診**を心がけましょう!

◆感染を防ぐための4つの原則!

■トイレや調理場の
清掃・消毒

■普段からの健康管理

持ち込まない!

拡げない!

つけない!

■嘔吐物や排泄物の
適切な処理
(乾く前に処理する。
処理後は必ず石鹸で
の手洗いを。)

■こまめな
石鹸での手洗い

やっつける

■調理器具等の消毒

■食品の加熱処理
(中心温度 85～90℃を 90 秒以上)

◎ノロウイルスはアルコール消毒が効きにくく、

手洗いと加熱調理、塩素系消毒液での消毒が
大切です!

手洗いや消毒液の作り方は、
【11月号号外】で確認しよう!!

発行日：令和3年11月16日

発行元：福島市保健所 保健予防課感染症対策係

住所：〒960-8002 福島県福島市森合町10-1

電話：024-572-3152

HP 検索キーワード

福島市保健所 感染症



流水と石鹸による
手洗いの手順！

手洗い前のチェックポイント

- ◎爪は短いほうが衛生的！
- ◎時計や指輪を外していますか？

▲汚れが残りやすいところ▲

- ◎指先や爪の間
- ◎指の間
- ◎親指の周り
- ◎手首
- ◎手のしわ



① 石鹸をつけ、手のひら
をよくこする。



② 手の甲をのぼす
ようにこする。



③ 指先・爪の間を
念入りにこする。



④ 指の間を洗う。



⑤ 親指と手のひらを
ねじり洗いする。



⑥ 手首も忘れず洗う。

⑦ 十分に水で洗い流し、ペーパータオルや清潔なハンカチ等でよく拭き取って乾かす。





※ハンカチやタオルの共有はしない



ノロウイルス対策用消毒液（次亜塩素酸ナトリウム）の作り方！

※消毒液を扱う際は換気を十分に行ってください。

※消毒液は皮膚には刺激が強いため、ビニール手袋等を使用しましょう。

消毒液を使用する 場所・もの	出来上がる 消毒液の濃度	作り方（原液濃度 5～6%の塩素系漂白剤を使用する場合）
ドアノブや手すりな ど、患者が直接接触した 場所・もの	約 0.02% 濃度希釈液	家庭用塩素系漂白剤 10ml  ペットボトルの キャップ2杯分 + 水 2ℓ  2ℓのペットボトル1本分
嘔吐物や便などが 直接付着した 場所・もの	約 0.1% 濃度希釈液	家庭用塩素系漂白剤 10ml  ペットボトルの キャップ2杯分 + 水 0.5ℓ  500mlのペットボトル1本分